

TAKE FREE

2018.3 月号
Vol.29

学ぶひととき、
学ぶひとたち
を応援します。

まなぶひと

— 「星寮」のおひなさま —



東北大学関連イベント・インフォメーション

まなぶひと

2018
3 月号
Vol. 029

■ごあいさつ

—東北大学 まなび情報誌「まなぶひと」—

大学は学生や研究者のためのもの、と思っはいませんか？実はそうでもありません。東北大学は、さまざまな分野での研究成果や保有する資産・空間を、地域のみなさまと広く共有したいと考えています。そこで生まれたのが、この「まなぶひと」。

東北大学が実施しているさまざまな公開講座、講演会、コンサート、企画展や公開施設など、地域のみなさまに広くご参加、ご来場いただきたいイベント情報等をお届けいたします。

「まなび」を愛するみなさまの「まなぶひととき」にお役立ていただければ、幸いです。

■もくじ

1. ごあいさつ	2
2. 社会のなかの東北大学	3
3. 特集 医学部附属病院看護婦寮旧所蔵雛人形	4
4. イベントカレンダー	6
5. イベント詳細情報	10
6. キャンパスマップ	19

社会のなかの東北大学

■暮らしの中に生きる、身近な東北大学を目指して。

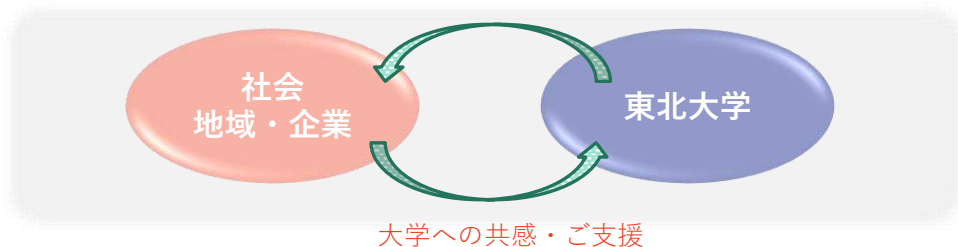
大学の使命はまず、教育・研究を通じて社会に有意な人材を輩出し、最新の研究成果を生み出していくことですが、もう一つ、大切な使命があります。それは地域社会との連携です。

東北大学は日本を代表する大学であるべきと同時に、東北、宮城、そして仙台に深く根付いた、地域のみなさまに身近な大学でなければなりません。

実践的なフィールドワーク、社会のニーズに応じたテーマの講義、またさまざまな文化事業などの社会連携活動を積極的に推進し、地域のみなさまに寄り添い、ご支援をいただけるよう努めていきたいと考えています。

みなさまの暮らしの中에서도ともに歩み続ける東北大学に、どうぞご期待ください。

大学の教育・研究成果の還元・共有



■東北大学における主な社会連携事業



公開講座・講演会

- 市民のためのサイエンス講座
- 東北大学レクチャーシリーズ
- サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン



地域連携

- 中高校生職場体験、学校訪問
- 仙台七夕花火祭
- アカデミックツーリズム



文化事業

- 川内萩ホールフォーシーズンズ・プログラム
- からひらロビーミニコンサート
- ミュージックプログラム
- 歴史的資産の保存・公開 など



コンベンションの推進

- コンベンション誘致に関する窓口の設置
- コンベンション開催、学校等主催行事への供与
- 百周年記念会館川内萩ホールの運営



出前授業

- 減災ポケット「結」プロジェクト
- 楽しい理科の話
- サイエンスデイ



施設公開

- 東北大学史料館
- 総合学術博物館・理学部自然史標本館
- 東北大学植物園
- 東北大学附属図書館

Web まなぶひと

東北大学の web ページからも「まなぶひと」をご覧ください。

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/social/relation/04/relation0401/>



「星寮」のおひなさま



金糸をふんだん使った細やかな刺繍が美しい。



東北大学にはかつて、看護婦養成所がありました。看護婦養成所の歴史は、大正 2(1913) 年、県立宮城病院の看護婦養成所が東北帝国大学医学専門部附属医院へと移管されたことから始まります。大正 4(1915) 年頃の養成所の入学年齢は満 16 歳以上 25 歳以下で、修業年限は 2 年間。そのほとんどが給費生であったようです。その後、看護婦養成所の名称は厚生女学部、高等看護学校、医学部附属看護学校と変わっていきましたが、昭和 50(1975) 年に廃止されるまでの約 60 年の長きにわたり、希望にあふれる女学生たちを高度な専門技術を有する医療技術者たちへと育て、輩出してきました。

そんな女学生たち、そして卒業した看護婦の寄宿舍だったのが「星寮」。「星寮」には、寮生たちが昭和初期に積み立て金で共同購入したおひなさまがありました。自分たちのために、そして後輩たちのために、自分たちでお金を出し合って寮におひなさま買おう。そして後世へと大切に引き継いでいこう。制作されてから 80 年以上たっても色褪せない雛飾りからは、そんな女学生たちの心の豊かさまでもが伝わってくるようです。梅の花もほころぶキャンパスに、愛らしい春の訪れを見つけにいらしてはいかがでしょうか。

【写真】片平キャンパスの梅。
例年 3 月上旬頃開花。

【写真（東北大学史料館提供）】医学部附属
病院看護婦寮「星寮」昭和 8(1933) 年頃



おひなさまは昭和9年に当時1,000円で京都の人形店より購入され、看護学校の廃止後も看護婦寮が所有した。その後病院内の看護部へと引き継がれたが、平成17(2005)年、東北大学史料館へと寄贈。一部小物が失われているものもあるが、表情豊かな十五人揃いの人形たちが見られる。史料館では寄贈の年以降、ひな祭りの季節に合わせてその特別展示を開催。最下段の愛らしい面差しの童人形も同時期に寮の同窓会より寄贈されたもの。

特別展示 星寮のおひなさま

【会場】東北大学史料館（片平キャンパス内）

TEL:022-217-5040

【会期】2018年2月16日（金）～3月20日（火）
10:00～17:00 月曜日～金曜日（祝日を除く）

詳しくは **3** のチラシをご覧ください。





Event Calendar

2018.3.1 ~ 2018.5 東北大学関連 イベントカレンダー

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【募集中】 	1/25(木)- 3/28(水)	1 東北大学 MOOC「東日本大震災の教訓を活かした実践的防災学へのアプローチ-災害科学の役割」	オンライン		オープンオンライン 教育開発推進センター secretary.mooc@grp. tohoku.ac.jp 無料
企画展 【申込不要】 	2/14(水)- 4/15(日)	2 スリーエム仙台市科学館 小企画展「県の石展～日本の石・鉱物・化石～」	スリーエム仙台市 科学館	9:00-16:45 入館 16:00 まで	スリーエム仙台市科学館 TEL:022-276-2201 一般:540 円/高校生:320 円 /中学生・小学生:210 円
企画展 【申込不要】 	2/16(金)- 3/20(火)	3 星寮のおひなさま	東北大学史料館 ■片平キャンパス	[平日] 10:00-17:00 (祝日を除く)	東北大学史料館 TEL:022-217-5040 無料
公開講座 【申込不要】 	3/2(金)	4 第51回リベラルアーツサロン 「フランス近代詩を読む～ ボードレールからの出発～」	片平北門会館 2 F エスパス ■片平キャンパス	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 受講料無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座 【申込不要】 	3/3(土)	5 公開シンポジウム 「東アジアの大学における 特色ある英語教育サポート システムー香港と日本の例から」	教育・学生総合支援 センター東棟 4 階 大会議室 ■川内キャンパス	13:00-17:00	国際文化研究科 江藤裕之研究室 hiroyuki.eto.d6@tohoku.ac.jp 無料/定員 50 名程度
公開講座 【申込不要】 	3/3(土)	6 文学研究科 第3回メ トロでカルチャー「日本と 西洋の彫刻の美」	文科系総合講義棟 2 階中講義室 2 (C-19 の 2 階) ■川内キャンパス	13:30-17:00	文学部・文学研究科 総務係 TEL:022-795-6002 無料
その他	3/4(日)	7 東北大学 111 周年 /関西萩友会 11 周年記念 萩友会関西交流会	ホテルグランヴィア大阪 大阪府北区梅田 3 丁目 1 番 1 号	13:30-17:30 13:00 開場	総務企画部広報課校友係 TEL:022-217-5059 無料/web 申込 ※締切済み。要問合せ。
公開講座 【申込不要】 	3/4(日)	8 肝疾患市民公開講座	宮城県医師会館 2 F 『大手町ホール』 (仙台市青葉区大 手町 1 番 5 号)	14:00-16:00 13:30 開場	東北大学病院肝疾患 相談室 TEL:022-717-7031 無料
公開講座 【募集中】 	3/9(金)	9 理学部キャンパスツアー ぶらりがく「津村耕司先生 の観望会」	理学研究科 ※当選者にのみ 詳細連絡 ■青葉山キャンパス	18:30-19:30	理学研究科・理学部 広報・アウトリーチ支援室 TEL:022-795-6708 無料/web 申込 申込締切:3/1 定員 30 名[抽選] 中学生以下要同伴
公開講座 【申込不要】 	3/10(土)	10 東北大学飛翔型 「科学者の卵養成講座」 平成 29 年度発表会	工学研究科中央棟 1 階[受付] ■青葉山キャンパス	13:00-17:00	東北大学飛翔型 「科学者の卵 養成講座」 事務局 TEL:022-795-6159 無料

詳細は P10 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 	3/10(土)	11 『かたりつぎ』朗読と音楽のタベ	多賀城市文化センター 大ホール	14:00 開演 (16:00 終演予定) 13:00 開場	災害科学国際研究所 災害アーカイブ研究分野 TEL:022-752-2099 ※締切済み。要問合せ。
公開講座 【募集中】 	3/11(日)	12 東日本大震災7周年シンポジウム 「地域社会に開かれた災害研を目指して-地域ニーズに基づいた実践的研究の蓄積・展開・社会実装-」	災害科学国際研究所 1 階多目的ホール ■青葉山キャンパス	13:00-17:00 12:30 受付	災害科学国際研究所 広報室 TEL: 022-752-2049 無料/定員 150 名 メール・TEL・FAX・はがき・web より申込
その他 【予約不要】	3/11(日)	13 おもちゃ病院エコ@たまきさんサロン ※以降、奇数月の第2日曜	たまきさんサロン (環境科学研究科 本館 1 階) ■青葉山キャンパス	13:30-16:00 受付 15:00 まで	せんだい環境学習館 たまきさんサロン TEL:022-214-1233 無料
その他 【募集中】	3/14(水)- 3/16(金)	14 機械・知能系 研究室公開 2018 [https://www.mech.tohoku.ac.jp/openlabo/] ※チラシなし	工学部機械・知能系 [3/14.15] ■青葉山キャンパス [3/16] ■片平キャンパス	10:00-12:00 13:00-17:00	機械系広報推進室 TEL:022-795-4043 無料/web 申込 締切:3/6
公開講座 【申込不要】 	3/16(金)	15 第150回サイエンスカフェ 「追跡！体内の薬のゆくえ ～機能画像からはじまる未来医療～」	せんだいメディア テーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 受講料無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座 【申込不要】 	3/17(土)	16 宮城水産復興連携協議 会主催公開シンポジウム 「震災と海ー変わりゆく 海的环境と養殖ー」	女川町地方卸売市場 2 階 大研修室	13:30-17:00	東北大学マリンサイ エンス復興支援室 TEL:0225-90-3969 無料
その他 【申込不要】	3/18(日)	17 学友会落語研究部 第165回卒業生追い出し落語 発表会	片平さくらホール 2 階会議室 ■片平キャンパス	13:00 開演 12:30 開場	教育・学生支援部 学生支援課活動支援係 TEL:022-795-3983 無料
公開講座 【募集中】 	3/18(日)	18 未来科学技術共同研究 センター サイエンスカフェ 「やってみても分からない。 教科書問題は理科・数学にも一杯」	東北大学カタール サイエンスキャンパス ■青葉山キャンパス	13:30-15:30	未来科学技術共同研究センター 教授 川添良幸 TEL:022-795-3670 無料/メール申込 kawazoe-sc @niche.tohoku.ac.jp 定員 300 名/締切:3/15
コンサート 【発売中】 	3/24(土)	19 東北大学川内萩ホール Classical Wave「オーケス トラで歌うエバーグリーン コンサート」	川内萩ホール ■川内キャンパス	17:00 開演 16:00 開場	エフエム仙台サウンズ TEL:022-265-7716 一般:4,800 円 萩友会:3,800 円 学生:2,500 円 ※未就学児童入場不可 ※学生席は FM 仙台 サウンズのみ扱い。 ※萩友会プレミアム会員割引あり。

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【募集中】 	3/26(月)	20 特別講演会「東北大学 in 東京 工学部編」	学術総合センター 2 階ホール 一橋講堂 (東京都千代田区 一ツ橋 2 丁目 1-2)	9:20-16:50 9:00 開場	工学研究科・工学部 入試広報企画室 TEL:022-795-5013 eng-ad@grp.tohoku.ac.jp 無料/ Web サイトより申込 対象:高校生,保護者,高 校教員,中学生
企画展 【申込不要】 	3/27(火)- 5/6(日)	21 埋蔵文化財調査室新入 生歓迎展示「川内キャン パスのむかしむかしⅡ～仙台 城跡二の丸北方武家屋敷地区～」	附属図書館 エントランス展示 コーナー ■川内キャンパス	[平日] 8:00-22:00 [土日祝] 10:00-22:00	埋蔵文化財調査室 TEL:022-217-4995 無料
公開講座 【申込不要】 	3/28(水)	22 シンポジウム 「日本映画の現在/日本映 画研究の現在—国際的な視 座から—」	マルチメディア棟 6F ■川内キャンパス	14:00-17:40	国際文化研究科 坂巻 研究室 TEL:022-795-7688 無料
公開講座 【申込不要】 	4/1(日)	23 県の石展関連講演会 「石の話」	スリーエム仙台 市科学館	13:30-	スリーエム仙台市科学館 TEL:022-276-2201 一般:540 円/高校生:320 円 /中学生・小学生:210 円
公開講座 【募集中】 	4/7(土)	24 たまきさんサロンサロン講座 「私たちとつながる島国～ 地球温暖化最前線国・キリ バス共和国から考えること～」	たまきさんサロン (環境科学研究科 本館 1 階) ■青葉山キャンパス	13:30-15:30	せんだい環境学習館 たまきさんサロン TEL:022-214-1233 無料
公開講座 【募集中】 	4/27(金)	25 第 150 回サイエンスカフェ 「土砂災害入門～斜面はな ぜ崩れるのか?～」	せんだいメディア テーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 受講料無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
コンサート 【2/16 より発売】 	5/4(金・祝)	26 川内萩ホールフォーシ ーズンズ・プログラム 2018-2019 vol.1「ハッピ ージャズアワー」	川内萩ホール ■川内キャンパス	16:00 開演 15:30 開場	河北新報社企画事業部 TEL:022-211-1332 S 席:5,000 円 A 席:4,500 円 学生席:3,000 円 ※未就学児童入場不可 ※学生席は河北チケット センターのみ扱い。 ※萩友会プレミアム会員割引あり。
企画展 【申込不要】	常設	27 かわうち今昔ものがたり	川内萩ホール 展示ギャラリー ■川内キャンパス	火曜休館	川内萩ホール TEL:022-795-3391 無料

※当該記載事項は、2 月 25 日現在の情報です。記載内容等に変更がある場合もありますので、詳細については、別添のチラシを参照するか、問い合わせ先にご確認ください。

※萩友会のプレミアム会員は、割引価格でチケットを購入、また東北大学の一部施設への入館・入園料が無料になります。萩友会への加入方法や割引特典等の詳細は、「萩友会」で検索していただくか、東北大学萩友会 (022-217-5059) までお問い合わせください。

※博物館・植物園の窓口では萩友会会員証をご提示ください。

※開催日が迫っているもので申し込みが必要なものは、すでに募集を締め切っている場合がありますので、必ず問い合わせ先にご確認ください。また、募集期間が過ぎているものでも、定員に余裕がある場合は、参加申し込みを受け付ける場合もありますので、問合せ先にご確認ください。



サイエンスカフェポイントとは？

東北大学が主催するサイエンスカフェ・リベラルアーツサロンでは、参加することにポイントがたまり、獲得ポイントに応じて東北大学オリジナルグッズをプレゼントしています。

ポイントカードはサイエンスカフェ・リベラルアーツサロンの受付にてお配りしています。ぜひご活用ください！

東北大学関連 イベント詳細情報

2018.3.1～

各イベントのチラシをほぼ開催日順に掲載しています。
掲載事項（開催日時、イベント名、会場など）は
変更になる場合があります。
詳細は各お問い合わせ先にご確認ください。

1



**Online Learning
TOHOKU UNIVERSITY MOOC**



IRIDeS
International Research Institute for Disaster Science
国際防災科学研究所

**Action oriented Research
on Disaster Science**

25 January, 2018 **Free Online Course**
※In Japanese Only

**実践的
防災学**

東日本大震災の教訓を活かした
実践的防災学へのアプローチ
災害科学の役割

オンラインで学ぶ
東北大学MOOC

受講無料

**東日本大震災の教訓を活かした
実践的防災学へのアプローチ
- 災害科学の役割**

2018年1月25日開講 **どなたでも受講可能**

※JMOOC公認プラットフォーム gacco への登録（無料）が必要です
東北大学オープンオンライン教育開発推進センター
https://mooc.tohoku.ac.jp/ secretary.mooc@grp.tohoku.ac.jp

東北大学 MOOC

東北大学 MOOC

修了条件クリアで修了証を発行

※事前に JMOOC 公認プラットフォーム gacco の登録（無料）が必要です。

**東日本大震災の教訓を活かした実践的防災学へのアプローチ
- 災害科学の役割**（東北大学サイエンスシリーズ）

東日本大震災による被害と教訓、復旧と復興の現状、解明されつつある過去の履歴と将来予測を紹介します。
国際的な防災取り組み、伝承に挑む活動、避難訓練の事例を通じて実践的防災学を展望します。

東北大学 災害科学国際研究所

第一週
東日本大震災の取組と被害実態
事前対策と事中共応

津波工学
今村文彦 教授

第二週
被災地での復旧と復興
一人間・社会科学的側面

地質学
後藤和久 准教授

第三週
地震・津波のメカニズムと履歴・将来予測
自然科学与防災への役割

災害情報
災害伝承
災害復興
佐藤翔輔 准教授

津波工学
防災・危機管理
安倍 祥 助手

第四週
実践的防災学と国際防災戦略
一次への備え

東北大学 災害科学国際研究所

2018年1月25日開講
受講登録受付中

東日本大震災の経験と教訓を踏まえ、また多発する国内外での自然災害の発生を受けて、自然災害対策・災害対応策や市民・社会の自然災害への処し方そのものを見直す必要があります。社会の変遷の中、災害や影響自体も変化しており、様々な災害の被害軽減に向けて社会の具体的な問題解決を指向する実践的防災学の礎を築くことが重要です。

その基礎となる災害科学は、事前対策、災害の発生、被害の波及、緊急対応、復旧・復興、将来への備えを一連の災害サイクルととらえ、それぞれのプロセスにおける事象を解明し、その教訓を一般化・統合化することです。

本講座では、東日本大震災における調査研究、復興事業への取り組みから得られる知見や、世界をフィールドとした災害科学研究の成果を社会に組み込み、複雑化する災害サイクルに対して人間・社会が賢く対応し、苦難を乗り越え、教訓を活かしていく社会システムを構築するための試行を紹介いたします。

講座は4つの構成で形成されており、各専門の教員が最新の知見や様々な知識・情報を提供します。第1週では、事前の取り組みの紹介も入れた被害実態と今後の教訓を概説し、第2週では、人間・社会科学的側面を入れた被災地での復旧と復興を紹介します。第3週で、自然科学と防災への役割に視点を置きながら地震・津波のメカニズムと過去の履歴さらに将来予測についての研究事例を紹介します。最後に、仙台市で開催した2015年国連防災世界会議での議論と仙台防災枠組の取り組み、防災啓発・防災教育の現状、記録・伝承に挑む取り組み、被災地での避難訓練事例などを紹介して実践的防災学の事例と将来を議論します。

なお、本講座は「東北大学サイエンスシリーズ」の第2弾です。

「男と女の文化史」**受講登録準備中**
（東北大学で学ぶ高度教養シリーズ）

東北大学大学院文学研究科
高橋章則 教授
嶋崎 啓 教授
芳賀京子 教授
横溝 博 准教授

2018年5月開講（預）

受講登録はコチラ（無料）

QRコードまたは下記で検索

東北大学 MOOC

※受講にはインターネット接続が可能なパソコン、スマートフォン、タブレット端末等が必要です。

2 23

**2018年
2月14日(水)
～4月15日(日)**

休館日 月曜日 第4木曜日
開館時間 9:00～16:45
ただし入館は16:00まで
入館料 一般540円 高校生320円
中学生・小学生210円

**開演イベント
講演会「石の話」
4月1日(日)13:30～
講師 長瀬敏郎氏(東北大学)**

スリーエム仙台市科学館 小企画展

県の石展
～日本の石・鉱物・化石～

日本の石、翡翠をはじめ
47都道府県の石・鉱物・化石を展示

自然金
花崗岩
輝安鉱
水晶

宮城県の化石
ウツギヨリュウ

日本の石 翡翠
日本の石ノミネート5種

スリーエム仙台市科学館
仙台市青葉区台原森林公園4-1 電話022-276-2201 http://www.kagakukan.sendai-c.ed.jp/
仙台市営地下鉄南北線「旭ヶ丘」駅より 徒歩5分

主催/仙台市科学館 東北大学総合学術博物館
協力/天華市立御所浦白亜紀資料館 フォッサマグナミュージアム 福島県立博物館 わくや万葉の里 天平まん館

3

**特別公開
星寮のおひなさま**

昭和のはじめから、東北帝国大学の大学病院看護師寮（星寮）で飾られていた
ひな人形を今年も史料館で公開いたします。かつての星寮生に愛でられきたおひなさ
まを、みなさま是非お楽しみください。

開催日時：2018年2/16～3/20 （月）～（金）午前10時～午後5時
場所：片平キャンパス内 東北大学史料館2階展示室

入場無料

問い合わせ先：東北大学史料館

〒980-8577
仙台市青葉区片平2-1-1
TEL: 022-217-5040
URL: http://www2.archives.tohoku.ac.jp
Facebook アカウント @tuarc
twitter アカウント @T.U.Archives

●アクセス
・仙台市地下鉄東西線青葉一丁目駅、
青葉三丁目駅より徒歩10分
・仙台駅西口/久米町11番より
東北大学正門前下車5分



6

The beauty of Japanese and Western sculpture

東北大学大学院文学研究科メトロでカルチャー ③

日本と西洋の彫刻の美

2018年3月3日(土) 13:30~17:00

仙台市をはじめ、全国各地で仏像展が大変人気を呼んでいます。

日本の仏像の美とギリシア彫刻の美には、どのような類似性と異質性があるのでしょうか。専門家の先生方と一緒に、それぞれの魅力を探ってみましょう。

入場無料
申込み不要

① 仏像への旅—姿・祈り・土地
長岡龍作 教授

現代人を惹きつける仏像。通か、その姿は人々のどんな祈りの中に生まれたのでしょうか? 講演では、それを探るに時空を超えた旅に出ようと思います。

② 古代ギリシアの神々—信仰と美
芳賀京子 教授

古代ギリシア彫刻は単なる美術品ではなく、仏像のように宗教的なものでした。古代人の信仰があるまがで見てみると、新しい美を発見しましょう。

メトロでカルチャー会場：
東北大学文系総合講義棟
2階中講義室2

東北大学川内南キャンパス内

地下鉄東西線 川内駅 徒歩5分

国際センター駅 徒歩6分

※会場に駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

主 催：東北大学大学院文学研究科

問合せ：東北大学大学院文学研究科総務係

022-795-6002・6003

<https://www.aal.tohoku.ac.jp>

メトロでカルチャー
Metro de Cultural

東北大学111周年 / 関西校友会11周年記念 秋友会 関西交流会



東北大学

日時 平成30年

3月4日(日)

講演会 13:30～
(開場13:00)
懇親会 16:00～会場 ホテルグランヴィア大阪
大阪府大阪市北区梅田3丁目1番1号(TEL:06-6344-1235)対象 卒業生、在校生、卒業生および在校生の家族、
現職の教職員、一般(高校生可)

講演会 13:30～15:55 会場 20階 名庭B・C

- 挨拶 東北大学関西校友会会長 杉山 一彦
- 講演「創造と変革を先導する指定国立大学法人へ」
東北大学総長/東北大学校友会 里見 進
- 東北大学と校友会の活動紹介 東北大学副学長/東北大学校友会代表理事 青木 孝文

入場無料

ご家族、ご友人を
お誘いあわせの上、
奮ってご参加ください

人工知能・ロボットと法律

—自動運転自動車やロボット技術は、
法と社会をどう変えるのか—花水法律事務所 弁護士
元経産省次世代ロボット安全性確保ガイドライン検討委員会委員AI・ロボットと法律問題の
エキスパート こばやし まさひろ
小林 正啓氏1986年(昭和61年)東北大学法学部卒業。2000年に
花水法律事務所を創設。一般民事事件の傍ら、
ヒューマノイドロボットの安全性の問題と、ネット
ワークロボットや防犯カメラを監視カメラとブライ
バシー権との調整問題に取り組んでいる。

memento mori

—現代日本人の死生観—

「臨床宗教師」養成の
第一人者 すずき 鈴木 岩弓1979年(昭和54年)東北大学大学院文学研究科修了。
専門は宗教民俗学・死生学。東日本大震災後、文学
研究科に「実践宗教学(死生学)」を設置し、布教では
なく心のケアをする「臨床宗教師」の養成にあたっ
ている。文学研究科定年後、引き続き現職。

懇親会 16:00～17:30 会場 20階 名庭A

会費:6,000円(立食形式) 会費は当日受付にて申し受けます(高校生以下の同伴者は無料)

■お申込方法 申込締切 平成30年 2月21日(水) 17:00まで

裏面申込書をご記入のうえ、FAXまたは郵送にて送付ください。
(郵送の場合は、2月21日(水)校友会事務局必着とさせていただきます。)
なお、インターネットからの申し込みも受け付けております。FAX送信先
022-217-5910インターネットからの申し込みはこちら
<http://www.tohoku.ac.jp/kansai/>

■お問い合わせ・郵送先

東北大学総務企画部広報課校友会(東北大学校友会事務局)
〒980-8577 宮城県仙台市青葉区南二丁目1-1
TEL:022-217-5059 E-mail:alumni@grp.tohoku.ac.jp

■主催 東北大学、東北大学校友会、東北大学協会、東北大学関西校友会



3層階ロビーよりお越しの方は、最寄りバス(青葉区役所)まで1層までお下りください

肝疾患市民公開講座

B型肝炎

C型肝炎

脂肪肝

～肝がんにならないために～

参加
無料

日程:平成30年3月4日(日)

時間:14:00～16:00

(開場時間:13:30)

場所:宮城県医師会館 2F

『大手町ホール』

仙台市青葉区大手町1番5号



タイムスケジュール

司会:井上 淳先生

東北大学病院 消化器内科 助教



14:00～14:45

講演①『B型・C型肝炎、脂肪肝をもっとよく知りましょう』

東北労災病院 肝臓科 部長 小林 智夫先生



14:45～15:00 質疑応答『会場からの質問にお答えします!』

15:00～15:45

講演②『知っておきたい肝がんのこと・早期発見と最新治療』

東北医科薬科大学病院 消化器内科 小暮 高之先生



15:45～16:00 質疑応答『会場からの質問にお答えします!』

主催:東北大学病院 肝疾患相談室【問い合わせ】TEL:022-717-7031

津村耕司先生の観望会

2018.3.9 FRI
18:30-19:30

- 場所 東北大学理学研究科(青葉山キャンパス)
- 講師 天文学専攻 助教 津村 耕司(つむら こうじ)
- 対象 一般
- ※中学生以下のお子様は保護者の同伴が必要です。
- 募集定員 30名/抽選
- 持ちもの 筆記用具
- お申込み ふりがくのウェブサイトから
お申込みください。
<http://www.sci.tohoku.ac.jp/campus tour/>
- お申込み締切 2018年3月1日(木)
- ※定員を超えた場合は抽選を行い、当選者のおみ
3月2日(金)に集合場所等ご連絡しますので、
あらかじめご了承ください。

お問合せ 東北大学理学研究科広報・アウトリーチ支援室
TEL:022-795-6708 E-mail:sci-koho@mail.sci.tohoku.ac.jp

東北大学 飛翔型「科学者の卵養成講座」平成29年度発表会プログラム(予定)

- 日時 平成30年3月10日(土) 13:00～17:00
- 会場 東北大学青葉山キャンパス センタースクエア
中央棟 2階 大講義室
管理棟 1階 カタールサイエンスキャンパスホール
- 日程(予定)
 - 13:00 開会・挨拶(中央棟 大講義室)
 - 13:00～14:15 口頭発表(中央棟 大講義室)
 - ・研究発展コースⅠ* 受講生による発表 *大学の研究室で実施
 - ・英語による口頭発表 (1件5分程度)
 - ・日本語による口頭発表 (1件3分程度)
 - 14:30～16:00 ポスター発表(管理棟カタールサイエンスキャンパスホール)
 - ・研究発展コースⅠ
 - ・研究発展コースⅡ** ** 学校での研究を実施
 - ・研究重点コース*** **2年目の研究を実施
 - ・[招待枠] 本講座卒業生(大学生、大学院生)による研究(調整中)
 - 16:15～17:00 表彰式・閉講式
- 参加申し込み方法
本発表会は公開で行います。
一般参加については事前申し込みの必要ありません。当日、直接、会場受付(中央棟1階)ま
でお越しください。
科学に興味を持っていてさらにいろいろな体験や経験をしたいと考えている 高校生や関係
される教員など、多くの方のご参加をお待ちしております。

5. 問い合わせ先
東北大学飛翔型「科学者の卵養成講座」事務局
〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-05
東北大学大学院工学研究科電子情報システム・応物系 2号館
Tel:022-795-6159 Fax:022-795-6160 Mail:eggs_jimu@ecei.tohoku.ac.jp



[illegible]

12

東日本大震災 7 周年シンポジウム

地域社会に開かれた災害研を目指して

— 地域ニーズに基づいた実践的研究の蓄積・展開・社会実装 —

主催：東北大学災害科学国際研究所

入場無料
実費制中食

13:00 - 開会挨拶

今村 文彦 (災害科学国際研究所 所長)

13:10-【第1部】招待講演

「被災地に求められる震災伝承と防災発信、研究の方向性
～災害研との関わりの中から見てきたこと～」

武田 真一 (河北新報社 防災・教育室 室長)

東松島市復興記念公園の館室待

2018年 **3月11日(日)**
13:00～17:00 (受付12:30～)

会場：東北大学災害科学国際研究所

14:10-【第2部】災害研若手研究者による実践的防災学の最新の成果報告

「内陸下型の地震を引き起こす活断層とその地下構造

～仙台平野南部において新たに明らかになった伏在活断層～」

岡田 真介 (ハザード評価プロジェクトユニット 助教)

「震災伝承の実践的防災学：科学的検証と実践支援」

佐藤 翔輔 (被害予測と軽減プロジェクトユニット 准教授)

< 黙 禱 >

「より迅速に、確実に災害時の『健康』と向き合うために

— 東北大学病院BCP策定後のステップ —

佐々木 宏之 (災害と健康プロジェクトユニット 助教)

「人間中心の住宅復興に必要なこと：日本とアメリカの住宅復興事例から」

マリ エリザベス (減災・復興デザインプロジェクトユニット 助教)

仙台平野南部における地下構造調査の結果

三陸地震津波被害
(昔代村太田名地区)

東北大学病院防災訓練

【第3部】パネルディスカッション

15:20 - 「震災復興のこれまでと災害研のこれからに期待すること」

コーディネータ 丸谷 浩明 (災害科学国際研究所 所長補佐、総合減災プロジェクトエリア長)

パネリスト

三宅 諭 (若手大 農学部 准教授)

野 徹 (株式会社キャセンドライブ 取締役)

阿部 紀代子 (健闘亮八幡家 女将)

武田 真一 (河北新報社 防災・教育室 室長)

越智 小枝 (東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座 講師)

ハリケーン・サンディ後の住宅復興
(ニューヨーク市)

「いしのまき元気いちば」のホームページより

16:50 - 閉会挨拶

伊藤 薫 (災害科学国際研究所 副研究所長)

総合司会：中林 奈津子 (災害科学国際研究所 広報室 特任助教)

地下鉄東西線「青葉山駅」南出口から徒歩5分

参加ご希望の方は、電話・メール・FAX・葉書のいずれかで、7周年シンポジウム参加申込・

お名前(ふりがな)・ご所属・ご連絡先電話番号をお書きのうえ、お申込ください。

申込先：〒980-8572 東北大学 災害科学国際研究所 広報室 (月～金 9:30～16:30)

メール：sympo2018@irides.tohoku.ac.jp 電話：022-752-2049 ファックス：022-752-2105

13

おもちゃ病院エコ@たまきさんサロン

■イベント概要

壊れて使えなくなってしまったおもちゃを”おもちゃのドクター”が診断し、もう一度使えるように修理します！おもちゃを持ってたまきさんサロンへお越しください。

■開催日時

3月11日（日）13時30分～16時（受付は15時00分まで）

※以降、奇数月の第2日曜に定期開催予定

■申込み

不要

■ご注意

※おもちゃの持ち込みは一人

（ご家族でお越しの場合は一家族）2つまで

※部品交換が必要な場合等は実費負担があります

■会場

たまきさんサロン（東北大学大学院環境科学研究科本館1階）

■問い合わせ先

せんだい環境学習館たまきさんサロン

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1

メール：tamaki3salon@city.sendai.jp

電話：022-214-1233 FAX：022-393-5038

16 年度 宮城水産復興連携協議会 公開シンポジウム

震災と海

— 変わりゆく海の環境と養殖 —

2018 年

3月17日(土)

13:30 ~ 17:00

(開場 13:00)

場所

女川町地方卸売市場 2 階
大研修室

所在地: 〒986-2282

宮城県牡鹿郡女川町

宮ヶ崎字宮ヶ崎 87 番地

プログラム

総合司会: 宮城県水産技術総合センター所長 永島 聡

13:00	開場	
13:30-13:40	開会・挨拶	東北大学 水産情報 宮城水産復興連携協議会 代表 永島 聡
13:40-13:50	ご挨拶	女川町長 渡辺 幸司

1. 特別講演	
13:50-14:20	長瀬川におけるカキ養殖の取り組み 神田孝史 (JF 水産大学校)

II. 成果報告	
14:20-14:40	宮城県の復興を加速する新しい高品質カキ養殖とブランド化のための実証研究 神田孝史 (東北水産研究所)

14:40-15:00	女川湾のホタテガイ養殖 — 養殖環境と成長について — 金子孝典 (東北大学マリンサイエンス復興支援室)
15:00-15:20	東日本大震災後の宮城県沿岸に於けるクルマエビの分布及び繁殖状況について 田嶋隆 (宮城県水産技術総合センター 水産資源調査課)

15:20-15:30	休憩 (10 分)	
15:30-15:50	ギンザク養殖業の安定化、省コスト・効率化のための取り組み 黒川 崇 (北海道水産研究所)	

15:50-16:10	新たな養殖種「ダシス」について 水産情報 (宮城県水産技術総合センター)
16:10-16:30	女川湾の海洋調査の活用例 — 自然に優しい漁業復興を促進して — 藤井 隆 (東北大学マリンサイエンス復興支援室)

III. 総合質疑		
16:30-16:50	総合質疑 (20 分)	
16:50-17:00	閉会・挨拶	東北水産研究所所長 永島 聡

駐車場を利用する場合

女川町地方卸売市場

3 階臨上駐車場をご利用ください

仙台駅から JR を利用する場合

■ JR 仙石線経由 / 約 2 時間

仙台駅 (仙石線) → 石巻駅 (石巻線) → 女川駅

■ JR 東北本線経由 / 約 2 時間

仙台駅 (東北本線) → 小牛田駅 (石巻線) → 女川駅

※ 女川駅からは送迎バスをご利用ください

主催: 宮城水産復興連携協議会 (東北大学マリンサイエンス復興支援室・宮城県・東北水産研究所)

共催: 女川町・東北大学女川フィールドセンター・東北マリンサイエンス拠点形成事業 (海洋生態系の調査研究)

問い合わせ先

東北大学マリンサイエンス復興支援室

TEL: 0225-90-3969

17

東北大学片平キャンパスさくらホール2F会議室

卒業生 追い出し落語 発表会

3.18 SUN

13:00～ start

入退場自由 本戸銭無料

さらば。

主催：東北大学学友会落語研究部

18

東北大学 未来科学技術共同研究センター

サイエンスカフェ

やってみても分からない
教科書問題は理科・数学にも一歩

日時：2018年 3月 18日 (日曜日)
午後 1時 30分～3時 30分 (会場：午後 1時)

場所：東北大学青葉山キャンパス
カターサイエンスキャンパス
<http://qsc.eng.tohoku.ac.jp/jp/map.html>
仙台地下鉄東西線青葉山駅より徒歩約 10分

えっ本当?!




タイヤは丸くなくても滑らかに走る

90年も間違っていた
磁性の根源が判明

講師
東北大学
未来科学技術共同研究センター
川添良幸 教授



月は地球の衛星ではない

必要以上にゴミの分類はしてはいけません

申し込み方法：
名前（読み仮名）と連絡用メールアドレスを記入の上
次の宛先までメールでお申込ください
未来科学技術共同研究センター 宗形 宛
mail: kawazoe-sc@niche.tohoku.ac.jp
受付終了後確認のメールを送信いたします。

■行ってみよう!



19

エフエム仙台開局35周年記念・東北大学川内萩ホール Classical Wave

オーケストラで歌う エバーグリーンコンサート

supported by **GFG**
German Factory Group



太田裕美
・本館のハンカチーフ
・さらばシベリア鉄道
・雨だれ



庄野真代
・飛んでイスタンブール
・モンテカルロで乾杯
・アデュー



渡辺真知子
・かもめが翔んだ日
・迷い道
・ブルー

2018年3月24日(土)

16:00 開場 / 17:00 開演

会場 東北大学百周年記念会館
川内萩ホール

チケット販売日
2017年12月18日(月)10:00～

ローソンチケット(Lコード: 22387)
チケットぴあ(Pコード: 100-633)
藤崎、仙台三越

【一般】¥4,800 (※萩友会¥3,800)
【学生】¥2,500

※萩友会: 学生席は、エフエム仙台サウンズのみの扱い
※表示価格は全て税込です ※未成年児童入場不可

チケット
全席指定



N響団友オーケストラ

【主催】エフエム仙台 東北大学 【特別協賛】 GFG

【後援】河北新報社 【企画制作】(株)タイプランニングオフィス エフエム仙台サウンズ

【お問合せ】エフエム仙台サウンズ tel. 022-265-7716 (平日10:00～17:00)

20

東北大学工学部が1日限定で東京出張講義!

1日限定 Only one day

参加無料

東北大学

IN 東京

3月26日 MONDAY 9:20-16:50

9:00 開場

場所 一橋講堂
(学術総合センター2階ホール)
東京都千代田区一ツ橋2丁目1-2
一橋講堂 アクセス 検索

対象 高校生・保護者・高校の先生・中学生

申込 WEBサイトのお申込フォームより、
必要事項をご記入の上お申込ください
※申込締め切りは3月26日月曜日までとなります
<https://goo.gl/TW977M>

時間割

9:20-9:30 津澤博典 工学部研究科からのメッセージ	12:45-14:00 月形星室 ロボットの研究開発 東北大学大学院 工学研究科 応用工学系専攻 教授 吉田 和隆
9:30-10:45 1日目 電気情報理工学系 営業がわかる人工知能をつくるには ～営業の不思議と自然言語処理の最新動向～ 東北大学大学院 情報科学研究科 システム情報科学専攻 教授 乾 健太郎	14:10-15:25 4日目 燃料電池・全固体電池って何ぞい? ～未来を変える材料科学の世界～ 東北大学大学院 工学研究科 加能プロセス材料科学専攻 教授 高村 仁
10:55-12:10 2日目 本造建築が未来の街を変える ～都市に「森」を創る～ 東北大学大学院 工学研究科 都市・建築学専攻 教授 前田 匡樹	15:35-16:50 5日目 創業エンジニアリング: バイオ×化学×工学でなにに立ち向かう 東北大学大学院 工学研究科 バイオシステム工学専攻 教授 梅津 光央

12:10-12:45 お昼 ※昼食はご持参ください

中会議場3・4にて随時資料配布・相談会をやります

電子メールアドレスで申し込みの方は、氏名、学号も、参加したい講義も記載して、下記お問合せ先にお送り下さい。

【お問合せ】東北大学工学部入試広報企画室 / TEL 022-795-5013 / FAX 022-795-5824 / MAIL eng-ad@grp.tohoku.ac.jp



武家屋敷地区第1地点 出土土器下駄



武家屋敷地区第1地点 出土土器杖頭



武家屋敷地区第7地点 出土土器馬具



武家屋敷地区第7地点 出土土器礼木筒

東北大学埋蔵文化財調査室 新入生歓迎展示

川内キャンパスのむかしむかしⅡ ～仙台城跡二の丸北方武家屋敷地区～ これまでの発掘調査の成果を紹介

川内北キャンパスの地下の様子を想像したことはあるでしょうか。江戸時代、そこには伊達藩の武家屋敷が広がっていました。明治時代になると、陸軍第二師団が駐屯し、終戦後には米軍が連駐した後に、大学のキャンパスとなりました。

今回の展示では、川内北キャンパスの発掘調査の概要とその出土遺物をご紹介いたします。東北大学の歴史的環境の一端を、この機会に是非ご覧ください。



武家屋敷地区第4地点 出土土器鉢 (後水堂蔵文鉢)



武家屋敷地区第4地点 出土土器土人形 (天神)



武家屋敷地区第4地点 出土土器土器



武家屋敷地区第4地点 出土土器土器 (仏花)

会期：2018年3月27日(火)
～5月6日(日)

会場：東北大学川内キャンパス
附属図書館本館
エントランス展示コーナー



入場無料

図書館会館時間中は、どなたでも
ご自由に見学できます。

※駐車場はございません。公共交通をご利用ください。

お問い合わせ先 東北大学埋蔵文化財調査室

web <http://web.tohoku.ac.jp/maibun/> 電話 022-217-4995 FAX 022-217-5103



東北大学大学院国際文化研究科主催／
2017年度科長裁量経費によるシンポジウム



日本映画の現在／ 日本映画研究の現在

— 国際的な視座から —

日時
2018年 3月28日(水)
(平成30年)
14:00～17:40

場所
東北大学川内北キャンパス
マルチメディア教育研究棟6F大ホール

- 小川 佐和子 (京都大学)
「映画史と映画上映史の交差
— 海外における戦前の日本映画受容をめぐって —」
- スザンネ・シェアマン (明治大学)
「成瀬巳喜男の欧米における評価」
- 川崎 公平 (日本女子大学)
「愛の運動 — 黒沢清と世界」の現在」

講演者プロフィール

小川 佐和子 (京都大学人文科学研究所助教授)
早稲田大学大学院博士課程修了
主著『戦前戦中—1910年代の比較映画史』
(人文書院、2016年)

スザンネ・シェアマン (明治大学法学部教授)
早稲田大学大学院博士課程修了
主著『成瀬巳喜男—日本映画の巨匠』
(キネマ旬報社、1997年)

川崎 公平 (日本女子大学社会学部専任講師)
北海道大学大学院博士課程修了
主著『黒沢清と—新世紀—の映画』
(水声社、2014年)

マルチメディア教育研究棟6F大ホール



● 仙台市営地下鉄
東山線八木山動物公園方面行きに乗車。
「川内駅」にて下車。出口より徒歩1分。

問い合わせ先：
東北大学大学院国際文化研究科
坂巻研究室 (TEL/FAX:022-795-7688)

入場無料
来聴歓迎



たまきさんサロン サロン講座

私たちとつながる島国 ～地球温暖化最前線国・キリバス共和国から考えること～



■講座概要

世界で一番早く朝日が昇るサンゴの島国“キリバス共和国”が今、海面の上昇などにより存亡の危機に直面しています。
仙台市出身で、わずか15歳のときに単身でキリバス共和国に移住し、日系人となった方から現地の暮らしや現状を聞き、私たちに出来ることを考えてみませんか。

■開催日時

4月7日(土) 13時30分～15時30分

■講師

前キリバス共和国名誉領事館 名誉領事・大使顧問
一般社団法人日本キリバス協会 代表理事
ケンタロ・オノ氏

■募集人数/対象

40人 ※抽選、当選者へのみ3/31までにご連絡します

■申込締切

3月27日(火)

■お申し込み方法

メールまたはハガキ、FAXでお申し込みください

必要事項：必要事項：講座名、参加者氏名、年齢、住所、電話番号

■会場

たまきさんサロン (東北大学大学院環境科学研究科本館1階)

■問い合わせ先

せんだい環境学習館たまきさんサロン

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1

メール：tamaki3salon@city.sendai.jp

電話：022-214-1233 FAX：022-393-5038

川内萩ホール展示ギャラリー

かわうち今昔ものがたり

埋蔵文化財調査室・植物園・史料館による共同展示



開場時間 9:30～17:00

毎週火曜日より定期点検日は休館



江戸時代中期の土器
跡から出土した土器
地陶製土人形

仙台城二の丸跡出土土
器木筒

第二師団での兵士たちの
生活用品

東北大学
教養部

東北大学教養部の表札

広瀬川の清流と青葉山の森に囲まれた川内地区は、古来さまざまな人びとが足跡を残した場でもあります。中世、仙台平野を代表する霊場であったと言われるこの場所は、やがて仙台城とそこに仕える重臣たちの居住地となり、さらに近代には陸軍や米軍の軍事施設として使われるなど、常に特別な場であり続けました。

この展示では、現在東北大学のキャンパスとして使われている川内の自然と歴史を、構内の発掘調査成果や本学に残されている様々な資料を通じてご紹介いたします。

展示の内容

- (1) 川内の自然：川内と青葉山の自然地形や植生について
- (2) 古代・中世の川内：古代・中世における川内の遺跡や遺物
- (3) 江戸時代の川内—仙台城二の丸と武家屋敷：発掘成果と出土遺物から江戸時代の仙台城二の丸と武家屋敷の様子
- (4) 近代の川内：第二師団が置かれ「軍都」仙台中核となった近代の川内の様子
- (5) 川内キャンパスの誕生：戦後昭和33年に川内キャンパスが誕生した経緯とその後の変遷
- (6) 川内萩ホール：創立50周年から100周年へ

25

Tohoku University Science Café

東北大学 サイエンスカフェ

サイエンスがもっと楽しくなるディナータイム
科学者が、科学に関心のある方々と数食糧を片手に気軽に話し合い、サイエンスの楽しさを知ってもらう場です。

知の匠と語り合う
贅沢な時間。

参加費無料
事前申し込みは不要です

サイエンスカフェ・リベラルアーツサロンの
東北大学主催です。
「学問をもっと身近に、もっと楽しくする」
参加型のトークイベントです。

Tohoku University Liberal Art Salon

東北大学リベラルアーツサロン

文系らしく会話を楽しむサロン
文系の幅広い分野の中から、身近なテーマ・知識をかき立てるテーマを取り上げ、お茶を飲みながら会話に臨みます。

※テーマ・講師等は予告なく変更となる場合があります。
※開催の様子をカメラ等で撮影し、動画や写真を広報等に使用する場合がありますのでご了承ください。

東北大学 総務企画部広報課社会連携推進室

022-217-5132

東北大学 サイエンスカフェ

QRコード

東北大学2018年度前期プログラム

各回とも
18:00
19:45

4/27 金 第151回
サイエンスカフェ
場所：ゼンダイメディアテーク1階
オープンスクエア
土砂災害入門
～被害はなぜ増えるのか?～
森口 周二 准教授 (防災科学技術研究所)

5/25 金 第152回
サイエンスカフェ
場所：ゼンダイメディアテーク1階
オープンスクエア
先生、そらって仕事の仕方ですか?
～「学生力」と「企業力」の出会い～
大岡 真之 准教授 (情報科学研究科)

6/8 金 第50回
Open-Air Cafe
場所：ゼンダイメディアテーク1階
オープンスクエア
信頼をめぐる謎
～なぜ人は信頼されるか?もれない?の答えを探そう～
佐藤 真樹 教授 (文学研究科)

6/29 金 第153回
Open-Air Cafe
場所：東大工学部11号館
東大11号館1階 テーニング・コモンズ
貝類にまつわる切実な話
～海の持続利用と水産業～
岡定 誠 教授 (農学研究科)

7/11 水 第154回
Open-Air Cafe
場所：ゼンダイメディアテーク1階
オープンスクエア
数学小論
～日常に数学～
正井 秀徳 助教 (材料科学高等研究科)

7/27 金 第51回
Open-Air Cafe
場所：東大文学部キャンパス
片平ビル2階 エス・エス
クワイン(クワール)を研究する
～東北大学クワインズ～
野村 啓介 准教授 (国際文化研究科)

8/31 金 第155回
サイエンスカフェ
場所：ゼンダイメディアテーク1階
オープンスクエア
見えるもの、見えないもの
～触と視覚の不思議な関係～
鈴木 匡子 教授 (医学系研究科)

9/21 金 第156回
サイエンスカフェ
場所：ゼンダイメディアテーク1階
オープンスクエア
数学はお医者さんになれるか?
～がんの薬物治療と数学の関わり～
岡部 真也 准教授 (理科学研究科)

9/28 金 第54回
Open-Air Cafe
場所：ゼンダイメディアテーク1階
オープンスクエア
イェンキ時代の死者のゆくえ
～死者の記憶のメカニズム～
鈴木 岩司 研究助教 (医科学研究科)

2018

5.4

16:00開演
15:30開場

東北大学百周年記念会館
川内萩ホール

仙台市地下鉄東西線
「国際センター」駅から徒歩5分

TOHOKU UNIVERSITY
KAWACHI HALL

THE FOUR SEASONS
PROGRAM 2018-2019

東北大学 川内萩ホール
フォーシーズンズ・プログラム
2018-2019 Vol.1

渡辺香津美

ジャズギター

(Vibranella Records)

須川展也

サクソフォーン

奥村愛

ヴァイオリン

(Vibranella Records)

ハッピー・

CHAPPY JAZZ HOUR!

ジャズ・アワー!

渡辺香津美&須川展也&
奥村愛 with ストリングス

プログラム

※曲目は変更になる場合がございます。

マイ・フェイヴァリット・シングス／リチャード・ロジャース

スペイン／チック・コリア ほか

	S席¥5,000 / A席¥4,500 / 学生席(大学生以下)¥3,000 (税込) ※学生席は河合チャットセンターの専用席。 ※当日の状況により、追加公演や追加のチケットを販売いたします。 ※チケット1枚につき、学生証を提示してください。 ※チケットぴあ 0570-084-002 (Lコード: 21347) ※チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 107-212) ※イープラス http://eplus.jp ※TBCホームページ
入場料	
プレイガイド	東北チャットセンター 022-211-1189 (平日10:00～14:00) ◎連絡 ☎ 仙台三越 ◎イオンチャット 022-211-1332 (平日10:00～17:00) ◎TBC事業部 022-714-1022 (平日9:30～17:30)
お問合せ	河北新報社企画事業部 022-211-1332 (平日10:00～17:00) TBC事業部 022-714-1022 (平日9:30～17:30)

主催 東北大学 河北新報社 TBC東北放送

[illegible]

渡辺洋津美

(ジャズギター) Kazumi Watanabe, Jazz guitar
名実ともに世界に誇るトランジス・ギタリスト。

17歳で衝撃のアルバムデビュー。驚異の天才ギタリスト出現と騒がれて以来、常に最先端インストゥルメンタルミュージックを創造する第一線で活躍。その速いテンポで繰り出される魅惑的の下弾りと芳醇な旋律、演奏技術を徹底的に組み合わせることで、音の一つ一つに着かぬ表現力を含み、独自のカズミサウンドを開創し出すことでも定評があるまじくワットマン・ボウリーの存在。現在在日音楽フェスティバルにおける多様なプロジェクトと並行し、アコースティックを中心としたソロワークやサクホーナルセッションシリーズでのアルバリウス、ライブツアーを行い海外と国内を広々たる「リズム」で活動中、ギター生活45周年を記念したアルバム『Guitar Is Beautiful KW45』が第29回ミュージックペンクラブ音楽賞ビュート部門最優秀作品賞を受賞。最新アルバムは農村愛聴キングスの共演アルバム『TOKYO WANDERER』（ワーナーミュージックジャパン）、鹿児島大学ジャズコース客員教授。
オフィシャルサイト www.kazumiwatanabe.net

須川展也

(サクソフォン) Nobuya Sugawa, Saxophone
日本で世界に誇るクラシカル・サクソフオン奏者。そのハレバレルな演奏と、唯一無二かつ最先端なパトリオが国際的に熱狂的な支持を受ける。「伝説的奏者」「サクソフォニヒーロー」と等号されている。東京藝術大学卒業。第51回日本音楽コンクール、第1回日本管打楽器コンクール最高位受賞。出演音楽賞、村松賞を受賞。数年代了音楽家シリーズTVCM企画、02年NHK連続テレビ小説「さらけ」のテーマ曲を演奏。同時代の名だたる作曲家への作品委嘱を経ており、その多くが国際的に広まっている。89年から2010年まで東京佼成ビルオーケストラコンサートマスターを務めた。最新CDは2016年発売の「マスタートーンシリーズ」トルヴェール・クルテルのメンバー、ヤマハ吹奏楽団常任指揮者、イブピ☆プラスティティブル・ミュージックディレクター、静岡市清水文化会館音楽アドバイザー＆マリナートの音楽監督、東京芸術大学招請教授、京都市立芸術大学客員教授。
オフィシャルサイト http://www.sugawasax.com
フェイスブックページ https://www.facebook.com/NobuyaSugawa.Saxophone

奥村 愛

(ヴァイオリン) Ai Okumura, Violin
7歳からメトロポリタン在住。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースで学ぶ。辰巳正子、ライナー・ホーンの各氏に師事。第48回全日本学生音楽コンクール全国大会中学生の部第1位、第68回日本音楽コンクール第2位他受賞多数。富士山河口湖音楽祭やファラフルなどの音楽祭に招かれる。CDは2002年第1巻のあざむきでデビュー、ほかWith a Smile～微笑みをそえて（エイペックス・クラシック）など多数リリース。親しみやすいプログラミングと自然体トークによりサイキスは各地で大好評を得ている。一見の母としての経験を生かし、自らの子どもによる向け公演を数多く手掛けている。テレビラジオ等々の出演も多く、多彩な活躍が目覚めている。桐朋学園芸術短期大非常勤講師。佐藤製菓のトータスカンセリアブランド「エッセルーラ」のイメージキャラクターをつとめている。2017年デビュー15周年を迎えた。
オフィシャルサイト http://aiokumura.jp/
フェイスブックページ https://www.facebook.com/aioikumuraaofficial

ストリングス

ヴァイオリン前田尚徳、加藤直子、戸島さや野、橋義ゆう希
ヴィブラ麻帆明日香、山口那智
チェロ金子鈴太郎、奥村景
コントバス加藤正幸

テクルペ



東北大学へようこそ！

今日はどちらへ？何をしに？

食う観るところに買うところ。

テクテク、クルクル、探してね！

テクルペ持って、行ッテクルペ！



公開施設 / イベント / 散策 / 食事 etc. の情報GET！

このQRを読み込んでね！➡

または 検索

東北大学の先生たちが書いたコラムも読めるよ！



テクルペは東北大学の来訪者向けウェブサービスです。



東北大学アンテナ



東北大学の先生の話がここでも！

曜日	番組内容
日	毎日新聞・日曜 脳を鍛えたい／脳トレ川柳 川島隆太教授（加齢医学研究所）
日	Datefmエフエム仙台・日曜8:25-8:55 SUNDAY MORNING WAVE 今村文彦教授（災害科学国際研究所）
第2・4水	読売新聞（地方） 東北大学医学部教授リレーコラム 星陵の学びやから 医学系研究科教授など
木	Datefmエフエム仙台・木曜10:00-10:05 hessoラヂオ 東北大学病院の先生、看護師など
木	河北新報（夕刊）木曜 川島&滝のスマート・エイジング 川島隆太教授・滝靖之教授（加齢医学研究所）
土	河北新報 土曜 東北大学30の挑戦—社会にインパクトのある研究— 河北新報（くらし面） 気になる症状すっきり診断 東北大病院専門ドクターに聞く
第1・3金	J:COM（ケーブルテレビ） 日 18:00- 月 19:00- 水 22:00- 金 19:00- サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン
都度	河北新報/河北新報ONLINE NEWS サイエンスカフェ・ リベラルアーツサロン http://www.kahoku.co.jp/special/spe1097/
随時	読売新聞ONLINE 東北大病院100年 http://www.yomiuri.co.jp/local/miyagi/feature/CO017751/



履修証明プログラム

臨床宗教教養講座

2018（平成30）年度受講者募集

スピリチュアルケア、グリーフケア、死生学、臨床宗教師について
実践的な視点から学ぶ、通信教育とスクーリングによる1年コース

超高齢社会多死社会を迎えている現代日本において、医療福祉分野においては死の不安への対応が不可欠となり、また東日本大震災後には悲嘆への対応についての関心が高まっています。東北大学臨床宗教教養寄附講座では、公共空間で心のケアを提供する宗教者「臨床宗教師」を養成してきました。臨床宗教師との連携を進めるために、また、宗教者のみならず様々な立場から地域包括ケアを支えるために、臨床宗教師やその実践に関わる知識を共有し、様々な分野での臨床応用に役立てていただきたいと思ひます。

受講料 10万円

募集 20名程度

※書類審査による選考を行います。全課程を修了した方には東北大学総長名の修了証が授けられます。

2018（平成30）年4月中旬～2019（平成31）年2月末

※受講にはインターネット環境が必要です。ご自身で準備してください。

※スクーリング（8月、2月）・修了証授与式会場：東北大学川内南キャンパス（仙台市青葉区）

【一次募集締め切り】2018年2月9日（金）※2次募集実施の場合があります。（3月～5月）

【履修資格】以下の条件をすべて満たす者とする

①高校を卒業していること。ただし、本研究科において高校を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められた場合も履修可能とする

②スピリチュアルケア、グリーフケア、傾聴活動、死生学に関心をもち、当該分野で臨床経験がある者、もしくは社会貢献を志している者

【出願書類】※検定料は無料です

①願書（ホームページからダウンロードしてください）<http://www2.sai.tohoku.ac.jp/p-religion/>

②履歴書（写真付き、書式自由）

③卒業証明書（高卒、もしくは最終学歴を証明する書類）

④志望動機書（本講座を受講する動機、1000～2000文字程度）

⑤活動計画書（修了後の活動計画、1000～2000文字程度）

【郵送先・問合せ先】

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1 東北大学大学院文学研究科実践宗教学寄附講座

E-mail: j-shukyo@g-mail.tohoku-university.jp FAX:022-795-3831



募集・履修の流れ

出願
（2018年2月9日締め切り）

書類審査

選考通知結果通知
（3月10日頃）

履修手続・受講料納付
（3月末頃まで）

前期授業開始
（4月中旬）

スクーリングⅠ
（8月20日・21日）

前期成績通知
（9月中旬）

後期授業開始
（10月中旬）

スクーリングⅡ
（2月18日・19日）

後期成績通知
（2月中旬）

修了審査

修了証授与式
（3月）

臨床宗教教養講座

2018年度受講者募集

カリキュラム（各科目90分×10回）

科目	テーマ	時間数	担当講師
通信教育（前期：4月中旬～8月上旬）			
宗教学Ⅰ	ケア実践に見る宗教性	15時間	高橋 原
死生学Ⅰ	死から生を学ぶ	15時間	大村哲夫
死生学Ⅱ	医療福祉における死	15時間	谷山洋三
宗教心理学	宗教と心理療法	15時間	高橋 原
応用死生学Ⅰ	グリーフケア	15時間	谷山洋三

スクーリングⅠ			
死生学Ⅲ	死生観ワークショップ	15時間	大村哲夫・谷山洋三、他

通信教育（後期：10月中旬～2月上旬）			
宗教学Ⅱ	宗教と民俗、現代社会	15時間	木村敏明
実践宗教学Ⅰ	スピリチュアリティ	15時間	高橋 原
実践宗教学Ⅱ	臨床宗教師の実践報告	15時間	高橋原・谷山洋三、他
宗教人類学	宗教と社会福祉	15時間	谷山洋三
応用死生学Ⅱ	スピリチュアルケア	15時間	谷山洋三

スクーリングⅡ			
応用死生学Ⅲ	傾聴ワークショップ	15時間	谷山洋三・大村哲夫、他

指導教員一覧	
木村敏明	東北大学大学院文学研究科・教授（宗教人類学）
高橋 原	東北大学大学院文学研究科・教授（宗教心理学）
谷山洋三	東北大学大学院文学研究科・准教授（臨床死生学）
大村哲夫	東北大学大学院文学研究科・助教（臨床心理学）
金田諦應	カフェ・デ・モンク主宰、日本臨床宗教師会副会長
森田敬史	長岡西病院ビハラー病棟ビハラー科
高橋悦堂	北海道東北臨床宗教師会事務局長

資格取得について

■修了者は2019（平成31）年度に開講される「臨床宗教実践講座」（実習とスーパーヴィジョン）を受講することができます。これを修了することで、日本スピリチュアルケア学会「スピリチュアルケア師（認定）」、日本臨床宗教師会「認定臨床宗教師」（宗教者のみ）に申請することができます。

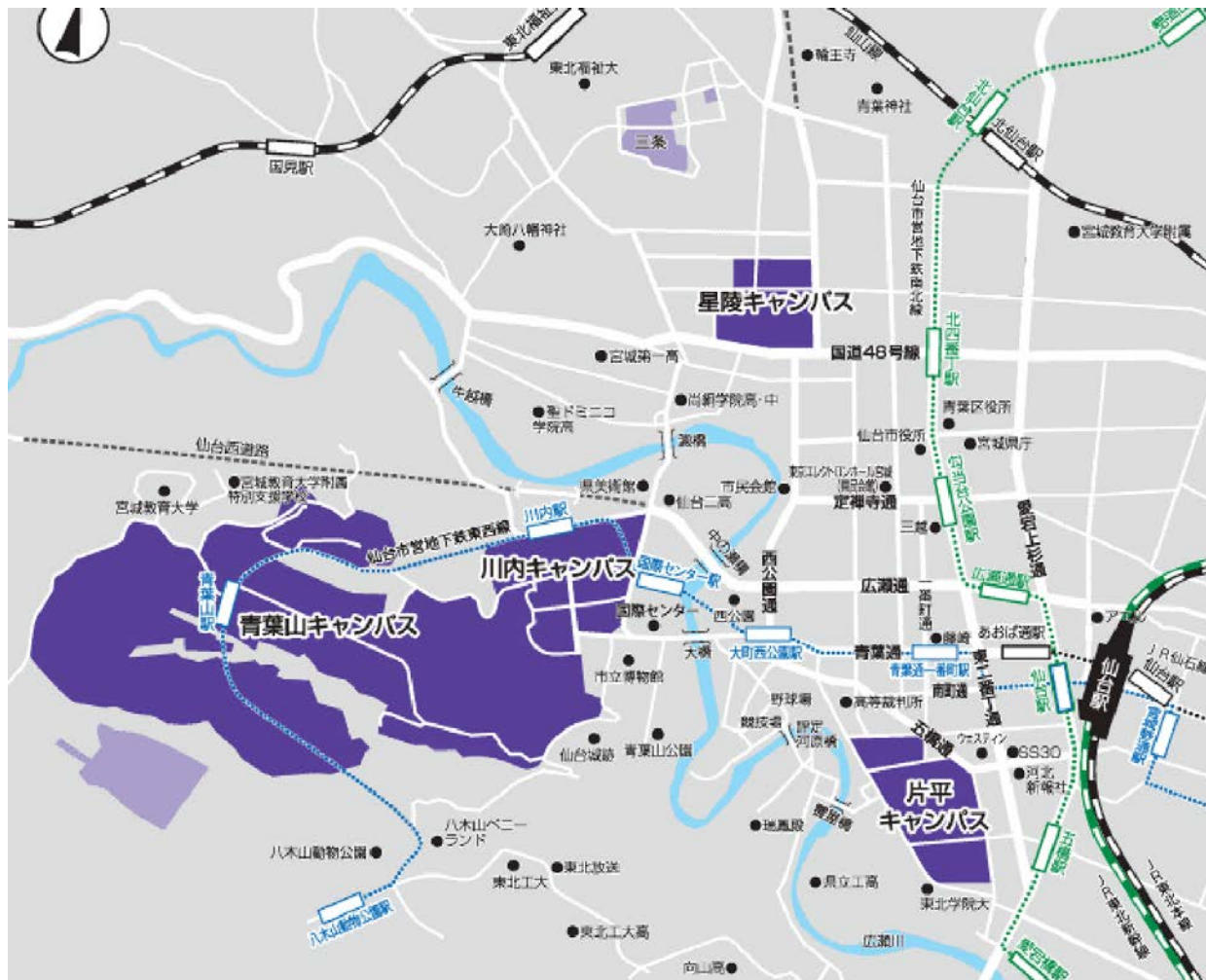
※詳細はお問い合わせください。

東北大学一般公開施設一覧

キャンパス	施設名	開館時間	休館日	問合せ・その他
片平	魯迅の階段教室 (旧仙台医学専門学校六号教室)	毎週火・木曜日 13:00～16:00	祝日、6/22、 夏季休業日、 年末年始	総務企画部 広報課 022-217-6090 ※1週間前までに要予約。 学術目的でのみ公開
片平	東北大学史料館	10:00～17:00 ※12:00～13:00は 閲覧室休み	土・日・祝日、 夏期休業日、 年末年始	東北大学史料館 022-217-5040 無料
片平	本多記念室 ・資料展示室	9:00～16:30	土・日・祝日、 夏期休業日、 年末年始	金属材料研究所 情報企画室広報班 022-215-2144 無料 ※案内希望の場合10日前までに 連絡
片平	エクステンション 教育研究棟 1F広報展示スペース	8:30～17:15	土・日・祝日、 夏期休業日、 年末年始	総務企画部広報課 022-217-4816 無料
川内	東北大学植物園	9:00～17:00 (春分の日-11/30)	月曜定休 (月曜祝日の場合 祝日明け)	東北大学植物園 022-795-6760 大人：230円 小中学生：110円 ※団体料金、年間パスポート等 あり
川内	西澤記念資料室	9:00～16:00	土、日、祝祭日	教育・学生支援部 入試課 022-795-4804 無料
川内	東北大学百周年記念会館 (川内萩ホール) 展示ギャラリー	9:30～17:00	火、年末年始	川内萩ホール 022-795-3391 無料
青葉山	自動車の過去・未来館	8:00～20:00	年中無休	機械系広報推進室 022-795-4043 無料
青葉山	東北大学理学部 自然史標本館 (東北大学総合学術博物館)	10:00～16:00	月曜定休 (月曜祝日の場合 祝日明け)	東北大学総合学術博物館 022-795-6767 (個人) 大人:150円 小中学生:80円 ※萩友会プレミアム会員は 入場無料 ※団体料金(20名以上)あり
青葉山	東北大学大学院薬学研究科 ・薬学部 附属薬用植物園	9:00～17:00	土・日・祝日	附属薬用植物園 022-795-6799 無料 ※園内の案内や解説は 事前連絡
青葉山	分散コンピュータ博物館 (サイバーサイエンス センター展示室)	9:00～17:00	土・日・祝日	サイバーサイエンスセンター 022-795-3406 無料 ※説明、10名以上の見学時は 要事前連絡
青葉山	せんだい環境学習館 たまきさんサロン (環境科学研究科1階)	平日 10:00～20:30 土日祝 10:00～17:00	月曜(月曜が休日 の場合その翌日)、 祝日の翌日、年未 年始	せんだい環境学習館 たまきさんサロン 022-214-1233 無料
その他	阿部次郎記念館	10:00～16:00	日、月、祝祭日、 月末日、12/28- 1/4	阿部次郎記念館 青葉区米ヶ袋3丁目4-29 022-267-3284 無料

キャンパスマップ

各キャンパスまでは、下記の地図を参照の上ご来場ください。



■ 片平キャンパス

(地下鉄)

五橋駅 (仙台市地下鉄南北線) 北2口から徒歩約10分
青葉通一番町駅 (仙台市地下鉄東西線) 南1口から徒歩約10分

(バス)

仙台市営バス仙台駅前11番乗り場から「(東北大学病院前ー八木山動物公園駅)八木山動物公園駅行」か「(東北大学病院前ー緑ヶ丘三丁目)緑ヶ丘三丁目行」か「(東北大学病院前ー西高校入口)西高校入口行」で約5分
東北大学正門前下車

■ 川内キャンパス

(地下鉄)

川内駅 (仙台市地下鉄東西線) キャンパス直結
国際センター駅 (仙台市地下鉄東西線) 西1口より徒歩約5分

■ 青葉山キャンパス

(地下鉄)

青葉山駅 (仙台市地下鉄東西線) キャンパス直結

■ 星陵キャンパス

(地下鉄)

北四番丁駅 (仙台市地下鉄南北線) 北2口より徒歩約15分

(バス)

仙台市営バス仙台駅前9番乗り場「北山・子平町循環」
10番、15-1,15-2番乗り場 東北大学病院経由 東北大学病院前 下車
13番、14番のりば 東北大学病院経由か北山トンネル・中山経由か山手町・中山経由 東北大学病院
前下車か歯学部・東北会病院前下車
60番乗り場 交通局東北大学病院前行 交通局東北大学病院前下車 いずれも所要時間20分

「まなぶひと」のおもな配架場所

[片平キャンパス]北門会館(エントランス・萩友会ラウンジ)、北門守衛室、エクステンション教育研究棟、本部棟エントランス、史料館 [川内キャンパス]川内萩ホール、附属図書館本館、川内厚生会館 [青葉山キャンパス]総合学術博物館、工学部購買部 [星陵キャンパス]東北大学病院 [その他]国際センター駅、せんだいメディアテークフリーペーパーコーナー、仙台市市民活動サポートセンター、市民センター (一部)



東北大学まなび情報誌 まなぶひと 2018.3 月号(Vol.29) 2018 年 3 月 1 日発行 (毎月 15/30 日発行)

編集・発行：東北大学総務企画部広報課社会連携推進室

連絡先：〒980-8577 仙台市青葉区片平 2 丁目 1 - 1

Tel：022-217-5132 E-mail：social@grp.tohoku.ac.jp 【イベント情報・広告を載せませんか？詳しくは左記までお問い合わせください。】